
平成 29 年 度

第3回 青少年健全育成センター運営協議会 要 項

日 時 平成30年 2月15日(木)
午後14時00分～16時00分
会 場 教育プラザ研修棟中会議室

<次 第>

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 所長挨拶
- 4 議 事

(1) 報 告

- ① 平成29年度 事業・活動報告資料①P4～
- ② 平成29年度 街頭指導結果報告資料②P8～
- ③ 平成29年度 小中学校「PTA 一日街頭指導」実績報告資料③P14～
- ④ 平成29年度 「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」・立入調査報告 資料④P17～
- ⑤ 第67回 “社会を明るくする運動” 事業報告資料⑤P19
- ⑥ 育成委員協議会委員アンケート調査のまとめ資料⑥P20～
- ⑦ 若者育成支援事業の進捗状況について資料⑦P22～
- ⑧ その他

(2) 協 議

- ① 平成30年度 運営方針と事業計画(案)資料⑧P25～
- ② 青少年育成支援の具体的な方策(案)資料⑨P27
- ③ その他

- 5 情報交換(各機関・団体からの情報提供)

- 6 そ の 他
- 7 副会長挨拶
- 8 閉 会

上越市青少年健全育成センター

平成29年度 上越市青少年健全育成センター運営協議会委員名簿

No.	氏 名	推薦機関・団体名（役職等）	備 考
1	山 岸 喜 一	上越市小学校長会（大島小学校長）	
2	小 松 敦	上越市中学校長会（八千浦中学校長）	
3	熊 倉 肇	上越地区高等学校長協会（高田農業高等学校長）	
4	井 部 佐恵子	上越市民生委員・児童委員協議会連合会（民生委員・児童委員）	
5	渡 邊 長 芳	上越地区保護司会（事務局長）	
6	山 本 条太郎	上越警察署（生活安全課長）	
7	杉 本 正 彦	上越市町内会長連絡協議会（会長）	
8	藤 井 清比古	上越市地域青少年育成会議協議会（会長）	会 長
9	小 山 貞 栄	上越市子ども会連合会（会長）	
10	古 川 美也子	上越市小中学校PTA連絡協議会（事務局長）	
11	岩 片 喜代子	上越市青少年健全育成委員協議会（副会長）	副会長
12	鈴 木 真理子	上越市立教育センター（スクールソーシャルワーカー）	H29.8.1 より
13	二ノ宮 善 明	公募委員	
14	吉 岡 智 宣	公募委員	

委員任期：平成28年6月1日から平成30年5月31日まで

議 事

[報 告]

(1)平成29年度 事業・活動等経過報告（4月～3月・含予定）

*資料① P4～7

(2) 平成29年度街頭指導等実績報告（4月～1月）

*資料② P8～13

(3)平成29年度小・中学校「PTA一日街頭指導」の実施報告

*資料③ P14～16

(4)平成29年度「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」と立入調査の報告

*資料④ P17・18

(5)第67回“社会を明るくする運動”事業報告

*資料⑤ P19

(6)青少年健全育成委員のアンケート調査のまとめ

*資料⑥ P20・21

(7)若者育成支援事業の進捗状況について

*資料⑦ P22～24

(8)その他

[協 議]

(1)平成30年度運営方針と事業計画（案）

*資料⑦ P25・26

(2)青少年育成支援の具体的な方策について（案）

*資料⑧ P27～

(3)その他

【 上越警察署 】

【 関係機関・団体 】

その他

平成29年度 事業・活動等報告

月	日	曜	会議・事業等	実施場所
4	7	金	第1回青少年健全育成委員協議会役員会 育成委員役員・事務局歓送迎会	直江津学びの交流館 ホテルハイマート
	11	火	上越少年サポートセンター長との打合せ会	上越警察署
	17	月	地域育成会議協議会事務局担当者会議・指導員出席	教育プラザ大会議室
	19	水	青少年健全育成委員協議会役員打ち合せ会 青少年健全育成委員協議会総会 ・感謝状贈呈、委嘱状交付、28年度事業・決算報告、役員補充 29年度事業・予算計画、育成委員服務規定 青少年健全育成委員研修会① 出席者 53名 ・講話『上越署管内の青少年非行の現状』 講師：上越警察署 生活安全課長 山本条太郎 様 ・講話『街頭指導の心得と実践』 講師：上越少年サポートセンター長 金子 孝子 様	教育プラザ大会議室
	21	金	高田地区更生保護女性会総会・所長出席	福祉交流プラザ
	25	火	高田南城高等学校訪問	南城高等学校
	26	水	定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201
	27	木	地域育成会議協議会役員会	教育プラザ中会議室
	28	金	直江津更生保護女性会総会	直江津学びの交流館
	5	9	火	高田高等学校訪問
10		水	第2回青少年健全育成委員協議会役員会 ・第1回特別街頭指導、第2回育成委員協議会研修会	教育プラザ中会議室
11		木	高田北城高等学校訪問	高田北城高等学校
15		月	社会環境の実態調査市町村担当者会議・指導員出席	県庁
16		火	高田農業高等学校訪問	高田農業高等学校
17		水	定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201
24		水	第1回青少年健全育成関係機関連絡協議会	教育プラザ中会議室
29		月	“社会を明るくする運動”担当者会議・所長出席	新潟市(新潟保護観察所)
31		水	キャリアスタートウィーク会議・指導員出席 地域育成会議協議会総会、歓送迎会・指導員出席	教育プラザ中会議室 教育プラザ大会議室、ハイマート
6	1	木	社明研究会事前準備会・所長出席	安塚コミュニティプラザ
	2	金	“社会を明るくする運動”上越市推進委員会	教育プラザ大会議室
	5	月	社明グッズ仕分け作業 中村文昭氏講演会・所長他2名参加・スイッチオン主催	福祉交流プラザ 文化会館
	6	火	上越少年サポートセンター長との打合せ会・所長出席	上越警察署
	14	水	高田南城高等学校訪問	高田南城高等学校
	20	火	高等学校校長協会説明・所長、指導員出席 第1回青少年健全育成センター運営協議会 ・委嘱状交付、28年度事業・活動・街頭指導報告 29年度運営方針、事業計画他	教育プラザ中会議室 教育プラザ中会議室
	21	水	小・中学校、特別支援学校・警察連絡協議会所属長会議・所長出席	教育プラザ大会議室
	22	木	ワークショップ実行委員会、コーディネーター委員会	教育プラザ中会議室、201
	23	金	育成委員市内研修(27名参加) 妙高市の子ども・若者育成、施設の概要説明等、つくし工房視察他	妙高市教育委員会・つくし工房
	26	月	定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201
	29	木	上越地区養護教諭部会で、子ども・若者育成支援について説明	教育プラザ中会議室

7	2	日	“社会を明るくする運動”街頭宣伝活動 ＜高田地区＞ 中野教育長他48名参加	二七の市、ハロー上越モール イレブンプラザ、イオン上越店
	3	月	“社会を明るくする運動”街頭宣伝活動 ＜直江津地区＞ 川上参事他23名参加	三八の市、直江津駅北口、 イトーヨーカドー
	4	火	第1回上越地区高等学校・警察等連絡協議会所属長会議・所長出席	高陽荘
	6	木	“社会を明るくする運動”研究大会準備会（最終）・所長出席	安塚コミュニティプラザ
	7	金	第1回特別街頭指導（17名参加）	えちごトキめき鉄道南高田駅
	8	土	第1回若者応援講座	多目的ホール
	11	火	ワークショップ運営委員会・指導員出席	教育プラザ中会議室
	13	木	育成会議新任コーディネーター研修会・指導員出席	教育プラザ大会議室
	15	土	上越おやこ劇場「親の会」・指導員参加	空き家 BACE
	16	日	上越市青少年健全育成研究会（114名参加） ・講演：「サポートセンターから見た青少年」 ～子どもたちからのメッセージ～ 講師：上越少年サポートセンター長 金子 孝子 様 NPO 法人KHJにいがた「秋桜の会」上越地域の会・山下参加	安塚コミュニティプラザ 上越総合福祉センター
	20	木	第3回青少年健全育成協議会役員会（含納涼会）	音羽館
	21	金	第1回上越警察署協議会・所長出席	上越警察署
	24	月	先進地視察・村上市・所長、指導員参加	村上市
	25	火	定例教育委員会・所長出席	多目的ホール
	27	木	教育委員会臨時会・所長出席	教育プラザ201
29	土	中学生まちづくりワークショップ（2017夏）	教育プラザ	
31	月	保護司会候補者検討協議会・所長出席	福祉プラザ	
8	2	水	先進地視察・三条市・所長、指導員参加	三条市
	5	土	第2回若者応援講座	教育プラザ多目的ホール
	20	日	NPO 法人KHJにいがた「秋桜の会」上越地域の会・指導員、山下参加	上越総合福祉センター
	21	月	定例教育委員会・所長出席	教育プラザ大会議室
	22	火	第2回青少年健全育成関係機関連絡協議会 「いじめ防止県民の集い」打合せ会・指導員出席	教育プラザ中会議室 上越地域振興局
	25	金	青少年健全育成委員全員研修会（66名参加） ・テーマ：「上越地域における若者育成支援」 パネラー：佐藤賢治様、杉田みゆき様、吉岡智宣様	教育プラザ大会議室
	29	火	育成会議コーディネーター研修会打合せ会・指導員出席 ワークショップ実行委員会	上越教育事務所 教育プラザ大会議室
30	水	先進地視察・新潟市・所長、指導員参加	新潟市	
9	1	金	上越市中学校長会長訪問	三和中学校
	4	月	子ども・若者育成支援関係プロ研修会・指導員出席	新潟市ユニソンプラザ
	6	水	地域育成会議協議会役員会・指導員出席	教育プラザ中会議室
	7	木	保護者との面談・所長、指導員出席	えちご若者元気塾
	11	月	“社会を明るくする運動”「作文コンテスト」審査 文教経済委員会・所長出席	育成センター（飯塚部長） 木田庁舎
	12	火	第4回青少年健全育成委員協議会役員会 ワークショップ運営委員会	教育プラザ中会議室 大会議室
	16	土	第3回若者応援講座	教育プラザ中会議室
	20	水	コーディネーター研修会・指導員出席	教育プラザ201
	26	火	立入調査・所長、指導員出席	三和区
	27	水	立入調査・所長、指導員出席	中郷区、頸城区
29	金	9月定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201	

10	1	日	「いじめ防止県民の集い」・指導員出席	リージョンプラザ上越
	3	火	第2回上越警察署協議会・所長出席	上越警察署
	7	土	中学生まちづくりワークショップ秋・指導員出席	くびき希望館
	13	金	健康づくり推進課との打合せ	育成センター
			第2回特別街頭指導（21名参加）	えちごトキめき鉄道高田駅
	14	土	第4回若者応援講座	教育プラザ中会議室
	15	日	安全安心まちづくり研修会	リージョンプラザ上越
	17	火	上越市中学校長会	高陽荘
			第2回育成センター運営協議会	教育プラザ中会議室
	19	木	「村上市子ども・若者総合サポート会議合同研修会」・指導員出席	村上市教育情報センター
	21	土	不登校支援を考えるフォーラム・指導員出席	パストラル長岡
24	火	上越市自殺予防対策連携会議・指導員出席	市民プラザ	
27	金	第4回青少年健全育成委員県内研修会	新潟市若者支援センター	
31	火	9月定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201	
11	2	木	上越地域若者サポートステーション講演会・所長出席	市民プラザ
	7	火	ワークショップ運営委員会、実行委員会・指導員出席	教育プラザ中会議室
	14	火	自殺予防対策連携会議専門部会・指導員出席	文化会館
	16	木	第5回青少年健全育成委員協議会役員会	教育プラザ中会議室
	18	土	第5回若者応援講座	教育プラザ小会議室
			上越おやこ劇場「親の会」・山下参加	福祉交流プラザ
	19	日	若者育成支援啓発活動（上越高校・関根学園生徒・育成委員参加）	リージョンプラザ上越
	20	月	9月定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201
	23	木	市P講演会、若者支援啓発活動・所長、指導員参加	文化会館
	27	月	小松町内会長相談、K氏宅訪問 大島っ子を育む会訪問・指導員出席	センター、小松宅 大島区総合事務所
28	火	城西中学校地域子どもを育てる会訪問・指導員出席	城西中学校	
		城東地域青少年育成会議訪問・指導員出席	城東中学校	
29	水	KAさんとの面談 名立の子どもを守り育てる会訪問・指導員出席	教育センター相談室 名立区総合事務所	
12	1	金	第1回上越地区高等学校・警察等連絡協議会所属長会議・指導員出席	高陽荘
	4	月	直江津東地域青少年育成会議訪問・指導員出席	直江津東中学校
			直江津地域青少年育成会議訪問・指導員出席	レインボーセンター
	5	火	柿崎区青少年育成会議訪問	柿崎区総合事務所
			井手塾中央高等学院、つくば開成学園高等学校上越学習センター・指導員訪問	上越学習センター
	6	水	第一学院高等学校高田キャンパス・所長訪問	高田キャンパス
	7	木	八千浦地区明るい町づくり協議会訪問・指導員出席	八千浦地区公民館
			K氏宅訪問	小松宅
	8	金	板倉青少年育成会訪問・指導員訪問	板倉区総合事務所
			KAさん相談	育成センター
	12	火	雄志中学校区青少年育成会議訪問・指導員出席	育成センター
	13	水	小・中学校、特別支援学校・警察連絡協議会担当者会議・指導員出席	市民プラザ
			城北中学校区子どもを育てる会訪問・指導員訪問	城北中学校
14	木	第3回関係機関連絡協議会	教育プラザ小会議室	
16	土	上越おやこ劇場「親の会」・指導員参加	福祉交流プラザ	
17	日	井手塾主催教育講演会・所長、指導員出席	市民プラザ	
19	火	第3回上越警察署協議会・所長出席	上越警察署	

	20	水	12月定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201
	22	金	中郷の子どもを育てる会訪問・指導員訪問	中郷コミュニティプラザ
	26	火	青少年健全育成研究会第1回打合せ会	福祉交流プラザ

1	4	木	上越市新年祝賀会・所長出席	リージョンプラザ上越
	9	火	U氏夫妻面談	教育センター
	10	水	第6回青少年健全育成委員協議会役員会	教育プラザ中会議室
	11	木	若者支援関係団体打合せ会・所長、指導員出席	福祉交流プラザ
	18	木	「えちご若者元気塾」訪問、活動参加・指導員参加	東城町うちのわが家「北出丸」
	20	土	青少年健全育成委員協議会新春懇談会	松風園・藤作
	23	火	青少年健全育成県民大会打合せ会・指導員出席	教育プラザ中会議室
	29	月	定例教育委員会・所長出席	教育プラザ201
2	2	金	地域育成会議協議会役員会	福祉交流プラザ
	6	火	キャリアスタートウィーク実行委員会・指導員出席	教育プラザ201
	7	水	第4回青少年健全育成関係機関連絡協議会	教育プラザ中会議室
	13	火	市町村ネットワーク代表者会議・指導員（荒天のため欠席）	県庁西回廊
	15	木	第3回育成センター運営協議会	教育プラザ中会議室
			定例教育委員会・所長欠席	教育プラザ201
	20	火	青少年健全育成研究会第2回検討会（予定）	教育プラザ201
23	金	育成会議事務局担当者会議（予定）	福祉交流プラザ	
3	5	月	文教経済常任委員会（予定）	木田庁舎
	14	水	第6回青少年健全育成委員協議会役員会（予定）	教育プラザ中会議室
	23	金	会計監査（社会を明るくする運動、育成委員協議会）（予定）	育成センター

【環境浄化活動】

- 「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」 7月
 - 青少年育成会議と連携し、コンビニの酒類・煙草販売・営業時間の状況、書店・コンビニでの有害図書等取り扱い及び陳列状況等を調査した。（コンビニ数の増加）
- 有害図書類自動販売機の立入調査
 - 新潟県青少年健全育成条例に基づき、複数の立入調査委員が9月末に業者立ち合いのもとで実施した。
 - 自販機周辺にケースや包装フィルム等が散乱していたので、周辺の環境整備の徹底を2業者に指示した。
 - 3か所9台の自販機撤去について、1月11日付の教育長名文書で地権者に契約更新をしないよう協力要請した。

	4 月				5 月				
	1 出動回数	高田地区	10	(7)	高田地区	11	(10)	直江津地区	8
	直江津地区	8	(4)	直江津地区	8	(8)	合計	19	(18)
	合計	18	(11)	合計	19	(18)			
2 出動延人数	高田地区	37	(29)	高田地区	41	(38)	直江津地区	27	(24)
	直江津地区	27	(24)	直江津地区	29	(29)	合計	70	(67)
	合計	64	(53)	合計	70	(67)			
3 注意・指導をした 延人数	高校生	1	(4)	高校生	10	(25)	中学生	6	(2)
	中学生	6	(2)	中学生	5	(13)	小学生	13	(2)
	小学生	13	(2)	小学生	2	(7)	幼児	8	(0)
	幼児	8	(0)	幼児	5	(0)	計	28	(8)
	計	28	(8)	計	22	(45)			
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
怠学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ゲーム機遊び	0 (0)	6 (2)	13 (2)	8 (0)	0 (5)	4 (13)	0 (7)	5 (0)	
交通ルール無視	1 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (13)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	
喫煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
危険な遊び	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
その他	ほか0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	事例A)10 (7)	事例A)0 (0)	事例A)2 (0)	0 (0)	
		事例A)0 (0)			ほか0 (0)	0 (0)			
5 挨拶・よびかけをした 延人数	高校生	258	(169)	高校生	419	(246)	中学生	144	(97)
	中学生	144	(97)	中学生	181	(295)	小学生	461	(53)
	小学生	461	(53)	小学生	303	(457)	幼児	20	(17)
	幼児	20	(17)	幼児	12	(11)	計	883	(336)
	計	883	(336)	計	915	(1009)			
3・5の集計	合計	911	(344)	合計	937	(1054)			

4 月	5 月
<ul style="list-style-type: none"> ・声掛けに対し、明るい返事が聞けて気持ち良かった。(4) ・ゲームコーナーに親子連れの子どもが見受けられた。声を掛けると、元気の良い返事があった。 ・雁木通りプラザ4階サロンで、女子中学生2人が勉強していた。広場にタバコの吸殻が1本落ちていた。 ・花見会場で学校帰りの生徒を多く見かけたが、声を掛けると楽しそうに返事が返ってきた。 ・謙信交流館ロビーで、高校生4名が勉強していた。 ・春日山駅前で、両耳にイヤホンをして自転車に乗っていた高校生に注意した。 ・アーケード内自転車通行あり、一列で走るように注意した。 ・ゲームセンターで27名に会う。声を掛けると、帰りの時間は6時に決めているとのことだった。 ・春日山交差点ローソン店長より、小学生の食い散らかしにより裏の畑に散乱している旨の指摘があった。 ・小、中学生の集団下校に出会い、元気な挨拶を受けた。(3) ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅裏で化粧をしていた女子高生2人から「皆さんは何ですか？」との問いに名札を見せると、何かあったら連絡するとの返答。 ・春日山駅前でジベタリアンの女子高生2人に注意した。(2) ・春日山3丁目公園で高校生8名がダンスの練習をしていたので声を掛けた。体育祭のための練習とのことだった。 ・素直に挨拶する生徒が多かった。(3) ・駅前通りを自転車通行の3人に注意した。1人は大人だった。 ・運動会の代休のためかアピナで小学生女子3名、男子2名見た。女子はピアスをしていた。 ・雨のためかゲームセンターでは親子連れが多かった。Jマックではジベタリアンの小学生2名が話をしていた。 ・幼児も中学生も親と一緒にだった。6時までという事は親も知っていた。 ・今年度に入り、オレンジの見守りの方の数が少なくなり心配。特に春日新田小と直江津南小の校門前にはほとんど姿が無かった。 ・相変わらず小学生の挨拶が元気よく気持ちが良い。(4) ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

平成29年度 6月・7月の街頭指導結果

() は昨年度実績

	6 月				7 月																																																											
	1 出動回数	高田地区	10	(10)	高田地区	12	(10)	直江津地区	8	(8)	直江津地区	9	(8)	合計	18	(18)	合計	21	(18)																																													
2 出動延人数	高田地区	38	(42)	高田地区	47	(40)	直江津地区	30	(28)	直江津地区	33	(29)	合計	68	(70)	合計	80	(69)																																														
3 注意・指導をした 延人数	高校生	15	(11)	高校生	7	(20)	中学生	0	(17)	中学生	7	(11)	小学生	10	(15)	小学生	4	(4)	幼児	17	(0)	幼児	2	(0)	計	42	(43)	計	20	(35)																																		
4 主要内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	急学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	ゲーム機遊び	10 (0)	0 (12)	10 (12)	17 (0)	0 (0)	7 (11)	4 (2)	2 (0)	交通ルール無視	0 (9)	0 (5)	0 (3)	0 (0)	0 (13)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	喫煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	危険な遊び	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	その他	かた0 (0) シタリマ5 (2)	0 (0) シタリマ0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	シタリマ7 (7) かた0 (0)	シタリマ0 (0) 0 (0)	0 (0)	0 (0)
5 挨拶・よびかけをした 延人数	高校生	151	(255)	高校生	323	(305)	中学生	194	(160)	中学生	223	(162)	小学生	371	(336)	小学生	370	(444)	幼児	6	(14)	幼児	11	(19)	計	722	(765)	計	927	(930)																																		
3・5の集計	合計	764	(808)	合計	947	(965)																																																										

6 月	7 月
<ul style="list-style-type: none"> ・声かけに爽やかな声で応じてくれた。(2) ・デイリーの店員より、土日の夜に若者が集まってバイクや自動車の騒音で困っているとのこと。少し様子を見て対応して欲しい。 ・雁木通りプラザの管理人より、抱き合っている様子を何回か見かけ注意したとのこと。学校(附属)には連絡してないとのこと。 ・謙信交流館ロビーで勉強をしている高校生が8名ほどいた。 ・稚子妃の森公園の東屋にタバコの吸殻8本散乱していた。 ・直江津駅南口男子トイレにタバコの空箱と吸殻2本落ちていた。 ・ヨーカ堂のゲームコーナーで、ゲーム機が開いており商品が自由に取り出せる状態にあることを子どもから聞いて、店員に報告し対処した。 ・相変わらず小学生は元気が良い。 ・謙信交流館で中等の生徒20名程静かに勉強していた。 ・珍しく中学生と出会った。気持ちの良い返答が返ってきた。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・雁木通りプラザの広場に吸いながら2本落ちていた。 ・駅前駐車場の屋上で不用自転車置き場に吸殻が多数あった。 ・駅前の歩道を自転車走行の高校生と大人に注意した。 ・イヤホンを付けていた高校生4・5人に注意したが、明るい返事が返ってきた。 ・自転車で並走している高校生に注意した。 ・アピナの近くで中学生に「おじさん、おばさん達は何をしているのですか」と聞かれ、「事件のないように見廻りしているんだよ」と言うと、「ご苦労様」と言って自転車で去った。 ・青パトに対し、子どもたちが皆元気良く挨拶してくれ、手を振ってくれた。気を付けて帰るよう声をかけた。 ・オレンジベスト着用のボランティアの人達に「ご苦労様です」と声を掛けた。 ・スマホ歩きに声を掛けたが、熱中していて無視された。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

29年度 8月～9月の街頭指導結果 ()は昨年度実績

	8 月				9 月				9月通算
	高田地区	直江津地区	合計	()	高田地区	直江津地区	合計	()	
1 出勤回数	高田地区	15	(15)		高田地区	14	(14)	(117)	
	直江津地区	10	(12)		直江津地区	12	(11)		
	合計	25	(27)		合計	26	(25)	127	
2 出勤延人数	高田地区	57	(55)		高田地区	55	(50)	(440)	
	直江津地区	33	(36)		直江津地区	43	(40)		
	合計	90	(91)		合計	98	(90)	470	
3 注意・指導した 延人数	高校生	5	(4)		高校生	19	(42)	(318)	
	中学生	24	(25)		中学生	24	(28)		
	小学生	23	(51)		小学生	13	(0)		
	幼児	10	(29)		幼児	12	(8)		
	計	62	(109)		計	68	(78)	242	
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
怠学	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
ゲーム機遊び	2(0)	20(17)	23(51)	10(29)	0(0)	9(18)	13(0)	12(8)	
交通ルール無視	0(3)	4(8)	0(0)	0(0)	13(29)	10(10)	0(0)	0(0)	
喫煙	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
危険な遊び	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
その他	0(0) ※0(1)	0(0) ※0(0)	0(0)	0(0)	※タリ6(13) カチカチ0(0)	5(0)	0(0)	0(0)	
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	229	(232)		高校生	558	(356)	1938	
	中学生	137	(131)		中学生	362	(157)	1241	
	小学生	63	(60)		小学生	426	(516)	1994	
	幼児	11	(20)		幼児	30	(40)	90	
	計	440	(443)		計	1376	(1069)	5263	
3・5の集計	合計	502	(552)		合計	1444	(1147)	5505	

8 月	9 月
<ul style="list-style-type: none"> 立体駐車場屋上の北西角にタバコの吸殻10数本有。 あすとびあで高校生が5・6人で学習していた。 自転車乗りの二人組に並列乗りを注意したが、直さなかった。 歩道を自転車で通行の生徒に声を掛けた。(2) 駅前でバイクの乗りたむろしていた4人に話しかけ、注意を促した。 謙信交流館で勉強している高校生が7名程いた。静かだった。 雅子妃の森公園駐車場にタバコの吸殻が8本落ちていたので拾った。 春日野1丁目で歩道通行の中学生に4名に注意した。 喫煙の疑いありの高校生について、駅前交番に連絡した。 Jマックスに小中学生が多くいたが、特に問題はなかった。 学びの交流館で勉強している生徒が多くいた。 イトーヨーカドーのゲームコーナーに中学生が2名いた。時間を聞くと1時間以上たっていたので、早く帰るように声をかけた。 ゼビオで子ども4名に、アピナで高校生2名と子ども4名に声をかけた。特に女子高生には早く帰るように注意した。 八坂神社に高校生のアベックがいた。早く帰るように伝えた。 ゲームコーナーに子どものみ二人でいた。親は買物中でした。 有害掲示物撤去枚数 <高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車を2列走行している高校生が多かったが、注意すると素直に応じてくれた。 夏休みが終わり、久しぶりに大勢の子どもたちに会いホッとした気持ちになった。 アピナに50人程の中学生がいた。タイトステーションには20人ほどの中学生が居たが、煙草の煙で環境が悪い。 体育祭の代休のせいか、生徒が多く声かけも沢山できた。「ご苦労様です」と声を掛けてくれた女子高生2人に気持ちも和んだ。 耳にイヤホンをして自転車に乗っていた高校生に声を掛けると、素直に応じた。 謙信交流館で勉強している高校生や、友達と談笑している高校生が5名程いたが迷惑行為はなかった。 高校生の声かけに対する明るい返答があった。(2) 無灯火での自転車乗り5人に注意した。 自転車の二人乗りを注意したところ、降りてくれた。 アピナで多くの親子や祖父母に連れられて孫さんもゲームに興じていた。生まれて4～6ヶ月位の子どもの連れられた夫婦がゲームに夢中になっている姿が気になった。 謙信交流館に電車待ち等で16人程の生徒が勉強していた。 学びの交流館で20人程の生徒が勉強していた。 ヨーカドーゲームコーナーで親子2組に声を掛けた。 有害掲示物撤去枚数 <高田0枚、直江津0枚>

29年度 10~11月の街頭指導の結果 ()は昨年度実績

	10 月				11 月																									
	1 出動回数	高田地区	11	(10)	高田地区	9	(8)	直江津地区	7	(8)	直江津地区	11	(10)	合計	18	(18)	合計	20	(18)											
2 出動延人数	高田地区	47	(40)	高田地区	44	(38)	直江津地区	28	(27)	直江津地区	29	(25)	合計	75	(67)	合計	73	(63)												
3 注意・指導した 延人数	高校生	10	(11)	高校生	17	(20)	中学生	5	(6)	中学生	56	(12)	小学生	4	(18)	小学生	0	(9)	幼児	0	(5)	幼児	4	(6)	計	19	(40)	計	77	(47)
4 主要内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児		
怠学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ゲーム機遊び	0 (0)	0 (6)	4 (18)	0 (5)	8 (8)	54 (7)	0 (9)	4 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
交通ルール無視	10 (7)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (8)	2 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
喫煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
危険な遊び	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
その他	シバタリアン04 カラム 00)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	シバタリアン94 カラム 00)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
5 挨拶・よびかけ をした延人数	高校生	225	(202)	高校生	269	(248)	中学生	182	(164)	中学生	155	(168)	小学生	399	(245)	小学生	411	(250)	幼児	20	(68)	幼児	31	(15)	計	826	(679)	計	866	(681)
3・5の集計	合計	845	(719)	合計	943	(728)																								

10 月	11 月
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車に乗った中学生5人が、横断歩道を渡らず道路を斜め横断したので、注意・指導した。 ・声を掛けると、素直に応じしてくれた。(3) ・謙信交流館で勉強していた高校生が5名いた。 ・「お宝中古市場」を初めて回った。ゲームコーナーの所に中学生らしき男子2名いたが、特に問題なし。店長と話をした。 ・雁木通りプラザ発着の初めてのパトロールだったが、警備員さんからの温かいご協力に感謝。 ・下校時刻で沢山の生徒に出会った。生徒の方から挨拶する子もいた。 ・親と離れていた幼児2人を連れて「子どもから目を離さないように」と、親に注意した。 ・子どもたちから元気な挨拶が返ってきた。(4) ・雅子妃記念公園に、吸い殻が落ちていた。 ・有害掲示物撤去枚数 <高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・高田駅前にシバタリアン(高校生)が目立った。 ・音楽祭の代休のせいか、ゲームセンターが中学生で賑やかだった。声を掛けるとほとんど返事が返ってきた。 ・南高田駅で大勢に声を掛けたが、ほとんど無視された。 ・春日中生徒の下校時間帯で、多数の生徒に出会った。あいさつや呼び掛けにほとんどの生徒が反応した。一部左側通行する生徒はいたが、注意には素直に従った。 ・無灯火での自転車走行生徒に注意した。 ・駅前の雁木内を二人乗りしていた高校生に注意したら快く応じ、すぐに降りた。 ・小学生が5人で遊んでいた。早く帰宅するように声がけた。 ・相変わらず児童は大きな声で挨拶を返してくれた。(3) ・高校生がゲームセンターに8名ほどいたが、特に問題なし。 ・有害掲示物撤去枚数 <高田0枚、直江津0枚>

29年度 12~1月の街頭指導の結果 ()は昨年度実績

	12 月				1 月				
	1 出勤回数	高田地区	7	(8)	高田地区	6	(7)	直江津地区	4
	直江津地区	5	(8)	直江津地区	4	(6)	合計	10	(13)
	合計	12	(16)	合計	10	(13)			
2 出勤延人数	高田地区	28	(33)	高田地区	20	(27)	直江津地区	15	(21)
	直江津地区	23	(25)	直江津地区	15	(21)	合計	35	(48)
	合計	51	(58)	合計	35	(48)			
3 注意・指導した 延人数	高校生	0	(1)	高校生	0	(0)	中学生	0	(0)
	中学生	4	(0)	中学生	0	(0)	小学生	0	(2)
	小学生	17	(5)	小学生	0	(2)	幼児	2	(0)
	幼児	0	(4)	幼児	2	(0)	計	2	(2)
	計	21	(10)	計	2	(2)			
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
怠学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ゲーム機遊び	0 (0)	4 (0)	17 (5)	0 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	2 (0)	
交通ルール無視	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
喫煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
危険な遊び	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
5 挨拶・よびかけを した延人数	高校生	105	(134)	高校生	70	(80)	中学生	48	(78)
	中学生	63	(155)	中学生	48	(78)	小学生	138	(213)
	小学生	183	(286)	小学生	138	(213)	幼 児	3	(12)
	幼 児	28	(18)	幼 児	3	(12)	計	259	(383)
	計	379	(593)	計	259	(383)			
3・5の集計	合計	400	(603)	合計	261	(385)			

12 月	1 月
<ul style="list-style-type: none"> ・ドン・キホーテが混雑し、小中学生が多く見受けられたので、声掛けを重点的に実施した。 ・春日中生徒の下校途中に出会う。整然と歩いていた。呼びかけには返事してくれた。 ・謙信交流館で勉強している高校生が4名いた。 ・春日山駅前で両耳にイヤホンをしている高校生に注意した。 ・中学生が2人、先に声を掛けてくれた。 ・小学生が相変わらず元気かいい。(2) ・土曜日のせいかゲームセンターで、沢山の子ども達が遊んでいた。暗くなる前に帰るよう促した。 ・小学生数十人に、雪で歩道が悪いので気を付けて帰宅するよう声掛けした。 ・有害掲示物撤去枚数 <高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨のせいか、ゲームセンターやゲームコーナーに子ども(小・中・高校生)が多くいた。呼びかけ等を実施した。 ・雪のため列車遅延で高田駅が混雑していた。特に問題無。 ・下校中の中学生に挨拶をしたところ、返答が返ってきた。 ・カラオケ店で子どもたちの姿を見るも、親子の利用であり問題事象は確認できず。 ・風が強くゲームセンターに多くの子どもたちがいた。 ・暴風の中での街頭指導だったが、児童生徒の下校時刻と重なりどの子も元気な挨拶で対応していた。コンビニの店長によると、最近2名の中学生が店先で喫煙していたので注意したとのことだった。丁寧にお礼を述べ、今後の指導もお願いした。 ・吹雪だったが、ゲームセンターには親子連れが多くいた。気を付けて帰るように声がけした。 ・有害掲示物撤去枚数 <高田0枚、直江津0枚>

平成29年度

街頭指導結果（4月～1月末まで）

1) 注意や指導の月別件数・挨拶等の声かけをした人数

年 層 年 度	幼 児		小学生		中学生		高校生		合 計		挨拶等の声かけ		
	28	29	28	29	28	29	28	29	28	29	28	29	
月	4	0	8	2	13	2	6	4	1	8	28	336	883
	5	0	5	7	2	13	5	25	10	45	22	1,009	915
	6	0	17	15	10	17	0	11	15	43	42	765	722
	7	0	2	4	4	11	7	20	7	35	20	930	927
	8	29	10	51	23	25	24	4	5	109	62	443	440
	9	8	12	0	13	28	24	42	19	78	68	1,069	1,376
	10	5	0	18	4	6	5	11	10	40	19	679	826
	11	6	4	9	0	12	56	20	17	47	77	681	866
	12	4	0	5	17	0	4	1	0	10	21	593	379
1	0	2	2	0	0	0	0	0	2	2	383	259	
合 計	52	60	113	86	114	131	138	84	417	361	6,888	7,593	

2) 注意や指導の内容と件数

年 層 年 度	幼 児		小学生		中学生		高校生		合 計		
	28	29	28	29	28	29	28	29	28	29	
内 容	ゲーム機遊び	52	60	108	84	86	104	13	20	259	268
	交通ルール無視	0	0	5	0	28	22	87	24	120	46
	喫 煙	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	怠 学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カラオケ・ジベタリアン等	0	0	0	2	0	5	38	37	38	44
合 計	52	60	113	86	114	131	138	84	417	361	

資料③

平成29年度 小・中学校「PTA一日街頭指導」実施状況

(1) 実施期間 平成29年8月1日～平成29年9月30日

(2) 実施日・参加人数

NO	月日曜	実施PTA	PT	育	計	NO	月日曜	実施PTA	PT	育	計
1	8. 2 (水)	飯小	1	4	7	23	8. 29 (火)	黒田小	1	6	10
2		高士小	1			24		三郷小	1		
3		名立中	1			25		高志小	2		
4	8. 3 (木)	大手町小	1	7	13	26	9. 2 (土)	諏訪小	1	6	9
5		大町小	2			27		春日新田小	1		
6		牧中	1			28		大湯町小	1		
7		頸城中	1			29	9. 6 (水)	大和小	1	8	12
8		吉川中	1			30		豊原小	1		
9	8. 4 (金)	直江津南小	1	4	6	31		北諏訪小	1		
10		柿崎中	1			32		春日中	1		
11	8. 5 (土)	谷浜小	1	3	5	33	9. 7 (木)	柿崎小	1	4	5
12		明治小	1			34	9. 8 (金)	春日小	2	6	9
13	8. 9 (水)	直江津小	1	5	8	35		保倉小	1		
14		南川小	1			36	9. 9 (土)	戸野目小	1	3	6
15		東本町小	1			37		清里中	1		
16	8. 15 (火)	雄志中	1	2	3	38		板倉中	1		
17	8. 17 (木)	清里小	1	4	6	39	9. 13 (水)	国府小	1	4	6
18		大町小	1			40		古城小	1		
19	8. 18 (金)	八千浦小	1	4	8	41	9. 16 (土)	三和中	1	4	5
20		八千浦中	1			42	9. 19 (火)	高田西小	1	4	5
21		浦川原中	1								
22		潮陵中	1								
計									45	78	123

(表中の「育」は育成委員)

小学校 29校

中学校 13校

計 42校

(3) 参加者の感想等

【高田地区】

- 中学生の姿はあまり見かけなかった。カラオケボックスに高校生らしき自転車を数台見かけた。
- 高田駅付近を巡回したが児童生徒は少なかった。初めて街頭指導に参加したが、普段多くの育成委員の皆さんが巡回して児童生徒を見守っていただいていることをありがたく思った。
- 部活動等の学校帰りの中・高校生が多い中、声掛けをして挨拶が返ってくるのが少なかったように思う。自転車で2列走行していたり、立ち乗りしていたりする中・高校生が何人かいた。注意しても、またすぐに元に戻っているのが目立った。
- 育成委員の皆さんが、出会う子ども達に声掛けしたり、お年寄りの方に挨拶したり、温和に接していた。このような活動をずっと続けてくれていたことを知らなかった。これからも街を見守ってもらい、より明るく、よりよい街になっていけたらと思う。
- お盆の最中だったためか、高校生3名程度しか会わなかった。部活動の帰宅途中だったようだ。

- 夏休み明けの中・高校生の下校時間に巡回した。生徒の方から、何人が育成委員に挨拶をしてくれた。定期的にこのような見回り・見守りをしていただき、保護者としてはとてもありがたい。
- 育成委員の方が、子どものグループや親子連れの子どもの声を掛けると、きちんと挨拶が返ってくることに感心した。定期的に巡回して声掛けすることで、地域の大人たちが自分たちを気にかけてくれていると感じ、非行も減っていくのではと感じた。自分から積極的に声を掛けるのは難しいと思ったが、とても勉強になった。
- 今回の巡回では、小・中学校は5人ほど見られ、保護者と一緒に行動されており、特に巡回では問題がなかった。
- 巡回の時間帯では、高田駅を使っての下校途中の生徒が多数いたが、中には生徒から挨拶してくれることもあった。初めて街頭指導に参加したが、改めて育成委員や地域の方に見守られていることが分かり、よい経験ができた。
- 思ったより子どもの姿が少なかったが、会釈したり挨拶したりしてくれた。初めての経験だったが、街を回って指導して下さる方がいることをありがたく思った。
- 駅以外には生徒はほとんどいなかった。街中を歩いてまわることができ、街の様子や色々な人たちの動きを見れてよかった。
- 高校生がたくさん見られた。本町通りでは、歩道を走る自転車も多く、少し危険だと思った。挨拶をするるとほとんどの子どもがきちんと返してくれた。コンビニで時間をつぶしている高校生がたくさんいて驚いた。高田駅前で、10名程度の少年(?)がたむろし、タバコを吸っているようにも見えた。(車1台、バイク2台、制服着用の男女数名の集団) *特に注意はしなかった。小学生は、雁木通りプラザに数名いたが、本町通りや駅前にはいなかった。
- 育成委員の方に声かけのやり方を教えていただき5名ほどに声をかけたが、話しかけた小・中学生の不安そうな表情が印象的だった。子ども達への声かけの難しさを実感し、よい経験になった。

【直江津地区】

- 親子連れが多かった。巡回した場所は、子ども達だけで遊ぶような場所ではないように感じた。育成委員から街頭指導の話聞きながら巡視したが、足の痛い方も一緒に回られており、申し訳ない気持ちになった。
- 夏休み中で、もう少し子ども達が外に出ていると思ったが、ゲームコーナーに2名ほどいただけだった。定期的に巡回指導していただく育成委員のご尽力のおかげと思う。
- パトロール中に、小・中学生の姿を見かけなかった。市内小・中学校では、ゲームセンターへの立ち入りは禁止されている。小学生と保護者2~3名がゲームセンターにいるのを見かけた。
- 夏休みのため子どもの数は少なかった。声を掛けると、部活動帰りの子ども達が挨拶を返してくれた。巡回中、ペットボトルのポイ捨てが目立った。
- 街頭指導では、子どもの姿が見られなくて驚いた。駅やコンビニで聞いても、生徒があまりコンビニに来なくなったとのことであった。巡回中、育成委員から昨年と今年の違いなどを聞きながら巡回でき、貴重な体験となった。
- 駅から出てきた生徒は、足早に帰宅していた。コンビニ等では、生徒による迷惑行為はなくなったと聞いた。また謙信公祭でもトラブルがなかったようで安心した。
- 夏休み中ということもあり、ゲームセンター内には中・高校生の姿や親と同伴の小学生の姿も見られた。部活動帰りに体操着姿で来ている生徒もいた。育成委員の声掛けに、素直に挨拶が返ってきた。学校からは、ゲームセンターへの出入禁止の紙が配布されているが守られていない。親も日頃から子どもとのコミュニケーションを大事にしていくという、親の意識も重要だと感じた。

- 巡回範囲に子どもがほとんどいなかった。当校では7月下旬から9月末まで学校区内で夏季パトロールを実施しているため、7月上旬ころに一日街頭指導を実施してもらえれば、当校PTAパトロールに生かせると考える。
- 春日山駅から降りてくる高校生や小学生20～30人に声掛けした。みんな元気に返事をしてくれた。その他、公園やトイレの見回りをした。こうした取組で、子ども達が安心安全に地域で生活できることにつながっていると思う。こういう活動を知らなかったので、良い機会となった。
- 初めての街頭指導でした。校外に出た時の子ども達の様子を、街の大人や育成委員の方が見守ることは、とても大切なことだと思った。
- 普段、何気なく立ち寄るショッピングセンターや施設にも、子ども達にとって危険が潜んでいると気づきました。育成委員の方が定期的に巡回されていることを知り、頭の下がる思いです。まずは、自分の子、近所の子ども達に、様々な危険があることを日頃から伝えていかなければと思った。
- 育成委員のパトロールのお蔭で、子ども達が安全に過ごせる環境になっていると思った。一人である子どもへの声の掛け方、店での見回り方法などを教えていただき、良い経験になった。
- 直江津地区は、細い路地や公園、神社があるので視線の死角が多く、街頭指導は有効だと思った。街頭指導で声を掛けた生徒等からは気持ちの良い返事が返ってきた。
- ゲームセンター等で、子どもと親が離れているのを見かけ、声を掛けると素直に言うことを聞いていた。声を掛けるのも勇気がいる。このような活動を続けていった方がいいと思った。

(4) まとめ

今年度は、42ヶ校（小：29校、中：13校）45名の皆様より参加をいただきました。

参加者からは、子ども達のあいさつ・返事が大変良かったこと、日常的に活動している育成委員の努力に対する感謝の言葉や地域全員で子ども達を見守っていくことの大切さを再認識したとの感想・意見を沢山いただきました。

今年も、夏休み中から2学期始めの8月・9月の2ヶ月間で計画しました。期間中、子ども達と出会う機会は少なかったようですが、これも地域の実態です。街頭指導には、巡回して声かけすることの大切さと巡回することで不審者を寄せ付けない地域にすることを両方の意味があるように思います。地域の子供達を地域全体が目で見守っていくことの大切さを再確認していただけたら幸いです。

PTA一日街頭指導は、校外における子どもたちの生活や行動の現状を把握し、今後の校外生活の指導に役立てていただくことがねらいです。参加された皆様には、各学校におけるPTA校外指導部会等の機会に参加しての様子をぜひ話題にいただき、地域での取組に生かしていただきますようお願いいたします。大変ありがとうございました。

様式1

平成29年度「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」活動状況一覧表

市町村名		上越市		担当者 姓職								
課 名		青少年健全育成センター		指導員 山崎光隆								
社会環境調査活動の概況			青少年を取り巻く各種社会環境調査内訳									
調 査 回 数	65 回	区 分	数	区 分	数							
調査活動 調査従事人員	延	1 酒類・タバコ販売	自動販売機設置内訳	酒 類	タ バ コ	3 総 数	11 店					
	(内訳延数)					(1) 設置総台数	A+B(=C+D, =E+F)	G+H(=I+J, =K+L)	ゲーム場	11 店		
	・市町村担当者					6 人	(2) 営業時間による区分	A 午後11時以降利用できない措置をとっているもの	G 0 台	うち16歳未満保護者同伴表示有	5 店	
	・警察官					0 人	B 終日販売しているもの	H 0 台	午後10時以降営業を行っているゲーム場	8 店		
	・少年警察ボランティア					0 人	(3) 未成年者の利用禁止表示の有無	C 表示のあるもの	I 0 台	うち18歳未満入場禁止表示有	5 店	
	・育成指導員					5 人	D 表示のないもの	J 0 台	エアソフトガン、ガスガン、クロスボウ取扱店	3 店		
	・PTA役員					65 人	(4) 年齢識別装置の有無	E 識別装置のあるもの	K 0 台	おとなのおもちゃ取扱店	2 店	
	・民生・児童委員					10 人	F 識別装置のないもの	L 0 台	自動販売機	6 台		
	・保護司					1 人	酒類・タバコを販売しているコンビニエンスストア	90 店	89 店	成人向DVD販売店等	3 店	
	・健康福祉(環境)部					0 人	2 書籍販売	書店	書店総数	N+O+P	21 店	
	・市町村民会議役員					3 人				一般図書のみ	N	14 店
	・町内会役員					53 人				図書の状況	O 有害図書のみ	0 店
	・その他					54 人				P 一部有害図書あり	7 店	
							コンビニエンスストア総数	Q+R+S	90 店	5 DVD等	DVD自動販売機	9 台
							書籍取扱なし	Q	0 店	貸出店	一般のみ	0 店
		図書の状況	R 一般図書のみ	5 店	成人向有	7 店						
		一部有害図書あり	S	85 店	DVD自動貸出機	0 台						
		図書類等自動販売機		6 台	6 カラオケボックス	0 店						
		書店以外で有害図書類を販売している店舗数		0 店	深夜入場禁止表示有	0 店						
					7 マンガ喫茶総数	0 店						
					8 インターネットカフェ総数	0 店						
					フィルタリング対応店舗	0 店						

社会環境の実態調査・立入調査の結果等

1 青少年を取り巻く社会環境の実態調査

○7月1日～7月31日

○22育成会議の協力を得て実施

○結果：別紙資料④参照

- ・コンビニエンスストアの増（86 ⇒ 90）

- ・1店舗を除いて、酒・タバコの購入が可能

○地域振興局健康福祉課へ結果報告（8月19日）

2 有害図書類自動販売機の設置状況

（平成29年10月末現在）

NO	所在校区	設置箇所	設置台数	店舗の有無	内 容 等
1	大 瀧 小 学 校	1	4	無	雑誌、DVD
2	里 公 小 学 校	1	3	無	雑誌、DVD、下着、ローション
3	中 郷 小 学 校	1	2	無	雑誌、DVD
計		3	9		

3 有害図書類自動販売機立入調査について

1) 実施状況

期 日	設置場所（4か所、12台）	調 査 員
9月26日（火）	三和区下中（3台）	牛木委員、上越警察署員、上越少年サポートセンター職員 所長、指導員
9月27日（水）	中郷区二本木（2台） 頸城区大谷内（4台）	野澤・溝口委員、上越少年サポートセンター長、妙高警察署員 所長、指導員

2) 調査状況

- ・条例違反になる収納物品は見当たらなかった。事前調査と立入調査当日の収納されている物品が違っていた。収納物の内容が県の青少年育成条例に適合したものが定かでない。
- ・業者の話では、月に複数回収や管理に回っているとのこと。包装ケースや収納物が散乱している様子が見られたので、周辺環境整備に努めるよう指導した。（2業者）
- ・地権者には、自販機撤去にむけ契約更新を思いとどまるよう、1月11日付文書でお願いした。

第67回 “社会を明るくする運動” 事業報告

- 1 上越市推進委員会 平成29年6月2日(月) 13:45～ 上越市推進委員 35名
- 2 強調月間事業 7月1日～7月31日 ○配布物：うちわ、ティッシュ、パンフ
 ○高田地区 7月2日(日) 10:00～ (参加者48名・中野教育長参加)
 ニ・七の朝市(大町3丁目)
 イレブンプラザ前、あすとびあ高田前、イオン上越店入口、パロー上越モール入口
 ○直江津地区 7月3日(月) 10:00～ (参加者23名・川上参事参加)
 三・八の朝市(中央2・3丁目)、イトーヨーカドー前、直江津駅前
 ○柿崎地区 6月21日(水) 浄福寺お引上げ界限
 ○浦川原区 7月2日(日) 10:00～
 ナルス浦川原店前
- 3 広報等の啓発活動
 ☆「広報上越」6月15日号掲載
 ☆上越タイムス等新聞掲載
 ☆各メディアに研究会開催の情報提供
- 4 青少年健全育成事業の推進
 [青少年育成事業]
 ○中学生まちづくりワークショップ支援(22育成会議の中学生)
 7月29日 ワークショップ・夏(教育プラザ)
 10月7日 ワークショップ・秋(くびき希望館)
- 5 “社会を明るくする運動” 作文コンテストの募集(市内小・中学生)
 7月上旬：各分区保護司会で直接小中学校に出向いて依頼
 応募数 小学校1校1編 中学校5校51編 合計6校52編
 特別賞 上越市立春日小学校 6年・市川真央さん 『『思いやり』で世界は変わる』
 優秀賞 直江津中等教育学校 2年・松原悠里さん 「人への声かけで環境作り」
 奨励賞 直江津中等教育学校 2年・市村汐音さん 「すてきな環境をつくるために」
- 6 上越市青少年健全育成研究会の開催
 日時 7月16日(日) 午後1時30分～
 会場 安塚コミュニティプラザ (114名参加)
 ①講演 「サポートセンターから見た青少年」～子どもたちからのメッセージ～
 上越少年サポートセンター長 金子 孝子 様
 ②研究協議 講演を受けて全員での研究協議
 ③講評 新潟保護観察所長 統括保護観察官 秋月 正夫 様

平成 29 年度 街頭指導の反省と改善点アンケート集約表 (高田地区 22名)

	雁木通りプラザ発着	市民プラザ発着	芙蓉荘発着	謙信交流館発着
1 時間・回数・人数	◎現状でよい。(7) ☆高等学校の定期考査期間はほぼ午前放課なので、夕方の時間帯には生徒はいません。計画作成時に配慮いただくと効果的に思う。	◎現状でよい。(1)	・1名体調を崩され3名体制のため、休めない状況です。	◎現状でよい。(4) ☆月2回くらい実施してはどうか？ ☆問題行為が発生していない状況では5名は多い。
2 集合場所・コース	◎現状でよい。(6) ☆高田公民館から雁木通りプラザに変更になったが、特に問題はない。(駐車が使えると良い) ☆バス待合室は冬期間巡回しなくてもよい。 ・雁木通りプラザに変更後は、有料駐車場を使用している。無料になる方法があると有りがたい。(2)	◎現状でよい。(1)	◎現状でよい。(1)	◎現状でよい。(2) ☆上越大通りも視野に入れてはどうか？その場合は集合場所の変更も！ ☆上越大通りは少年が集まる場所もなく、山麓線周辺が良いと思う。
3 指導内容	◎注意に対して素直に聞く。 ・下校途中の高校生はほとんど明るく返事をしてくれる。しかしまだ、自転車で歩道を走行する学生も見られる。(3) ・子どもを見かけると必ず声を掛けていた。明るい声で、優しい心で、温かい感じを心掛け一声を掛けてきた。(3) ・秋になると日暮れが早い、無灯火の自転車が目立った。 ・街頭、駅構内等で極力声を掛けています。	・店に対する協力依頼を継続する。	◎委員さんの挨拶、声掛けは一生懸命です。	・声がけが一番大切だと思う。 ◎コンビニの定員に近況を尋ねることが多いが、協力的である。 ◎声掛けの反応が大変良くなっている。(1) ◎根気よく話を聞いてやる。心を込めて耳を傾ける。愛の一声運動が大切と考える。
4 その他・意見	☆欠席の時は連絡して欲しい。(1) ☆男性が一人だと、別れて歩くと心細い感じがする。 ◎県内研修で、新潟市の青少年育成員の方と一緒に巡回し、とっても参考になった。 ☆祝日の日に巡回があったが、本町通りも駅にも人が居なかった。必要性が感じられなかった。 ●高等学校の先生方の参加にばらつきがあった。 ・開催日が「通常日」で長時間だと、家族の関係で参加できません。日曜日だと可能なのですが・・・。 ☆例年行っていることですが、街頭指導の仕方・心構えについての研修をしていただきたい。	・見せる活動、声掛けによる抑止効果が大きいと思う。	☆3名だと休めない現状があります。4名体制を希望します。	

平成 29 年度 街頭指導の反省と改善点アンケート集約表 (直江津地区 14名)

	直江津学びの交流館発着	育成センター発着 (イオン)	育成センター発着 (下門前)	謙信交流館発着
1 時間・回数・人数	◎現状でよい。(5) ◎人数は4人程度でよい。6人は多く、夏にPTAの皆さんが加わると大変だった。	◎現状でよい。(2) ・人数は4人程度でよい。	◎現状でよい。(1)	◎現状でよい。(2)
2 集合場所・コース	◎現状でよい。駐車場も増えたので！(4) ☆直江津小学校区の一部もコースに入れてはと思います。	◎現状でよい。(2)	◎現状でよい。(1)	◎現状でよい。(1)
3 指導内容	◎小学生に声をかけると元気な声が返ってくるが、中、高校生では返事の無いのが目立つ。(2) ・児童や生徒からの積極的な挨拶もよくありました。(2) ・自分から進んで挨拶、声掛けを行うようにしている。(2)	・子ども達に会うとこちらから声をかけるように心がけています。 ・声かけや挨拶に対して、小学生ぐらいまでは良く応えてくれるが、中学生以上はなかなか応えてくれない。	◎子どもたちは声をかけるととてもよい挨拶を返してくれた。	・挨拶、声かけを中心にしている。 ・高校生に対する声掛けは言葉遣いを注意しないと指導にならないので、少々緊張を要する。 ・高校の男子は威圧感を感じ、声を掛け辛い。 ・コンビニを訪問し話を聞いている。(2)
4 その他・意見	◎街の人とも挨拶をするが、労いの言葉を掛けてくれるのが励みになる。(1) ◎妙高市での研修や「困難を抱える若者の支援を考える」テーマにした研修など、今まで知らなかったことを学ぶ良い機会でした。 ☆夕暮れが早い時期の巡回時に、夜行反射材を班全員で使用しました。 ☆毎回無断欠席する方が居る。欠席する時は必ず連絡して欲しい。(2)	・指導対象となる子供の姿があまり無いように思う。このまま街頭指導をする意義があるのか、時折考えてしまう。	◎月1回だと、動きやすい話し合いもしっかりできる。 ☆4人体制はぎりぎりです。もう1人いただけだと安心です。 ☆有田小学校が開校するので、春からは青パトの順路が変更となります。 ◎新潟市の「オール」への視察研修は、大変感動を受けた。特に、青少年育成の方と一緒に巡回し、それぞれの場所での状況や具体的な対応を聞くことができ、刺激を受けた。	◎研修会の内容が良く、日頃の生活では経験できないような施設や講師の話を直接聞く機会を作ってもらい、今後の生活上大変参考になった。

1 相談・面談活動

(1) 相談窓口の周知

- ポスターの掲示、チラシの配布
 - ・ 高校：市内全高等学校
 - ・ 市民：市役所、教育プラザ、総合事務所、公民館
 - ・ 関係者：各会議で周知
- ホームページの充実（相談窓口、若者セミナーで周知） *電話帳にも掲載
- センターだより「愛育」に記載、配布（7月号、12月号）

(2) 高等学校との連携

- 高田南城高校
 - ・ 相談窓口の周知・・・全校生徒へ配布
教頭（通信制）、相談担当と対応について協議、相談啓発
（現時点では相談希望の申し出はなし）
 - ・ 校外機関との関連・・・すこやかなくらし包括支援センター（定期的に高校を訪問）
上越地域サポートステーション（周知活動）
＜課 題＞・・・周知活動を継続しているが、高校を通しての本人・保護者からの相談はなし。
- 市内高校
 - ・ 高等学校長協会 相談・対応システムの説明と活用の説明（6月）
 - ・ 高校養護教諭部会 相談・対応システムの説明と活用の説明（6月）
 - ・ 中学校3学年へ周知 10月校長会で説明。11月啓発パンフ配布（卒業までに配布）
＜課 題＞・・・現時点では周知活動にとどまっている。

(3) 相談状況（4月～1月）

■ 件数

平成29年度 相談・連絡状況(4～1月)

項目	件数	備考
不登校	3	高校生、高校生相当 (年度またぎを含む)
中途退学・転学	0	
就職(ひきこもり)	6	
進路・家族	3	中学生、高校生
その他	5	情報提供、親問題
計	17	

*相談案件数(情報提供含む) 13件

■ 内 訳

(相談状況)	4月・・・1件（高校生の不登校：電話） 継続対応なし	
	5月・・・1件（高校生の不登校：電話） 発達障害診断あり、すこやかにつなぐ	
	6月・7月・・・0件	
	8月・・・1件（セミナー連絡に併せて電話相談：新潟市）	
	9月・・・1件（中学校卒業後のひきこもりの保護者面談）	
	10月・・・1件（40歳前の子の就労相談：電話。元気塾・サポステを紹介）	
	11月・・・2件（就労、ひきこもりの相談：関係者面談）	
	12月・・・2件（就労、中3進路相談）	
	1月・・・0件	
	(情報提供)	4件・・・①高校新入生の不登校とその後の高校での対応（適応指導教室）
		②不健全な環境施設の状況（4）

2 若者応援セミナー

■ 各回の参加者（数値は延べ人数）

セミナー	実施日	講師	申込者数	参加者数	備考
第1回	7月8日	佐藤 賢治	4	2	0（対象者）
第2回	8月5日	山崎美百合	7	5	2（対象者）
第3回	9月16日	吉岡 智宣	8	5	3（対象者）
第4回	10月14日	中屋万里子	9	2	1（対象者）
第5回	11月18日	流石 光信	9	4	2（対象者）
計			37	18	8（対象者）

*対象者の参加は、参加者数の約半数で、本人の母親であった。（本人の参加はなし）

■ 参加者の感想（要望を含む）

- ・VTR（ひきこもり者の取組）が大変参考になった。またお願いしたい。
- ・親と子供の距離感について納得できた。意思決定は子供の口から言うように仕向けること、脳を騙すこと、など大切なことを学べた。
- ・様々な体験を通して[「強い心」]が育っていくなど、子育てについて参考になる話が聞けて良かった。
- ・悩みを持つ若者の居場所づくりが大切だと思います。
- ・学校を卒業してから職業に就くまでの準備やトレーニングについて取り上げてほしい。
- ・勉強になった。今後の支援活動に生かしたい。

取組事例を参考にしたいと考える参加者がいる。来年度の内容に反映させたい。

3 子供・若者支援活動先進地の視察

■ 子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者支援地域協議会」設置市の視察

- ・4市視察（妙高市、村上市、三条市、新潟市）、1市調査（南魚沼市）・別紙資料参照

■ 要点となる事項

- ・設置の経緯は、市長部局主導、行政アンケート結果、地域団体の要望等、様々である。
- ・福祉・教育機関が一体となって支援地域協議会を組織し一方が調整機関を担う形態である。
- ・総合相談窓口の設置、居場所の設置、関係機関・民間団体のネットワークによる支援組織の構築という点が共通している。
- ・市全体でのニート・ひきこもりの実態調査はどの市も実施していない。
- ・居場所の設置では、市の資源（会館、廃校、公民館等）を活用し、子どもから一般市民まで自由に利用できる中で相談・支援講座・体験活動を実施している。相談員・支援員を配置。
- ・情報の共有では、相談時に「登録制」を実施し、支援スタッフが情報共有できるシステムを取っている。（三条市）他市でも本人・保護者の承諾を得て共有できるようにしている。
- ・相談者が継続的な支援を受けられるように支援状況を記録した冊子（上越市の子育て支援ファイルのようなもの）を交付している市もある。
- ・課題として、どの市も15歳以降の若者支援について高等学校との連携が進まず方法を検討している。（新潟市は市立高校と連携した支援を模索中。県立・私立との連携は未定）

上越市で協議されている途切れのない支援に生かせる部分が多くあった。上越市の実情に合った方向で組織的に取り組んでいく必要がある。

3 その他

(1) 若者応援システム「Fit」の充実

- ・高田駅前施設（コミュニティー・ルーム）を活用し、若者の居場所の設置を要望してきたが実現の見通しが立っていない。
- ★現状では、相談者の要望に応じて不定期に教育プラザの研修棟で開設するか、「北出丸」で開設している「NPO えちご若者元気塾」の協力を得て受け入れてもらう形をとっている。
(現在本人との面談は1件もなく開設には至っていない。)

(2) 支援団体等のネットワークづくりの推進

- ・民間支援団体のネットワークづくりの基盤をつくるため、上越市内の活動団体を訪問し連携のための情報収集や連携支援の方向性を広げている。
上越親子劇場（不登校親の会）、じゃがいもの会、KHJ新潟秋桜の会、中央国際高等学校、I can、スイッチ・オン、いちよう食堂、えちご若者元気塾 etc

(3) 中学校で不登校を経験した生徒の実態調査（中学卒業後の動向）

- ・現状では実質的な状況は把握されていない。（調査が実施できていない。）

(4) その他

- ・すこやかなくらし包括支援センターで、困難を抱える高校生及び家庭の相談に対応する活動が始められている。一層の連携を進めていきたい。
- ・上越地域若者サポートステーションで、高校と連携した自立支援の活動が始められている。一層の連携を進めていきたい。

今まで手薄だった部分に関わる部分が拡大してきている。有効に活用してもらうために、各高校とのつながりを強めていく方策を整えていく必要がある。

平成30年度 上越市青少年健全育成センター 運営方針、活動事業計画（案）

1 運営方針

- (1) 青少年の健全育成のため、関係機関との情報共有及び連絡・調整を密にする。
- (2) 適切な声かけによる街頭指導活動を推進するとともに、育成委員の資質を向上するための研修に努める。
- (3) 若者育成支援について、関係機関と連携し自立支援に向けた取組の推進に努める。
- (4) 複雑且つ低年齢化する少年非行から子どもたちを守る一助として、環境浄化活動の推進に努める。
- (5) 青少年の健全育成に対する市民の関心や意識を高めるため、広報活動の充実に努める。
- (6) 地域の実情に応じた自主的な取組が行えるよう、各地域青少年育成会議の支援に努める。

2 具体的な実施事項

(1) 関係機関・団体との連携の強化

- 小・中・高等学校・特別支援学校・警察連絡協議会との連携
- 上越警察署、上越少年サポートセンター、上越警察ボランティアとの連携
- 県健康福祉部児童家庭課及び県内各青少年育成センターとの連携
- 関係機関・団体の会議、研修会への参加
- 保護司会と連携した、“社会を明るくする運動”の推進
- 地域青少年育成会議活動推進のための情報提供及び支援

(2) 街頭指導活動

- 継続的な街頭指導の実施、及び青パトを活用した巡回指導の充実
- 警察署、警察ボランティアと連携した特別街頭指導の実施（7月、10月）
- PTA一日街頭指導の実施（8月・9月）
- 育成委員の資質向上を図るための研修の実施（**充実**）
 - 第1回 講話：「青少年の非行防止」について 講師：上越警察署生活安全課長 様
 全員研修① 街頭指導の目的・心得等の講話、演習
 - 第2回 市内研修（6月）
 ＊やすづか学園の取組視察（予定）
 - 第3回 青少年健全育成県民大会（上越大会）への参加で兼ねる。（7月）
 - 第4回 全員研修②「上越市における子ども・若者支援を考える」（11月）
 ＊若者育成支援事業「若者支援フェスタ」への参加で兼ねる。
- 育成委員の車輻に「子ども安全パトロール中」のマグネットシート着用を依頼し、「ながらパトロール」を実施
- 自転車、喫煙、幼児・小学校低学年児童のあそび等、「注意カード」の活用

(3) 若者育成支援活動

- 若者の居場所（Fit）の随時開設と運営【**新規**】 ＊希望者からの予約により開設
 - ・場所：教育プラザ研修棟3階 小会議室（予定）
 - ・時間：月～金曜日 午前9時～午後4時（土曜日・日曜日・祝祭日を除く）
 - ・内容：若者の自立支援活動、相談等の実施
- 若者育成支援団体の支援ネットワークの構築【**新規**】
 - ・ネットワーク会議（年数回）＊費用弁償なし
 - ・困難を抱える若者の親の会の開催（7月から2ヶ月に1回程度教育プラザで実施）（夜間）
- 若者支援フェスタの開催【**新規**】
 - ・期日 （11月開催予定）
 - ・会場 教育プラザ 大会議室
 - ・主催 青少年健全育成センター
 - ・協賛 市内若者支援団体

- ・内容 基調講演 大学教授（予定）
各支援団体の取組紹介と意見交換（代表3団体）（今後調整）
（えちご若者元気塾、上越親子劇場、Ican など）

●ユースアドバイザー養成研修講座の開設（3講座）【新規】

- ・講師 大学教授3名

○若者応援セミナーの開催【充実】

- | | | |
|-----|----------------|--------------|
| 7月 | ①「今、君にできること！」 | やすづか学園（流石光信） |
| 8月 | ②「自分に合った生活へ！」 | すこやか（中屋万里子） |
| 9月 | ③「あなたの学び、応援！」 | つくば開成（石橋由加里） |
| 10月 | ④「変わる、仕事スタイル！」 | サポステ（吉岡智宣） |
| 11月 | ⑤「必要とされる自分！」 | 元気塾（藤田健男） |

講師は交渉中（変更もある）

(4) 環境浄化活動

- 地域青少年育成会議に依頼し「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」の実施
- 有害図書類販売店、図書類自動販売機等の立入調査実施と指導
- 図書類自動販売機撤去の継続的な取組

(5) 広報活動

- 「青少年健全育成のあゆみ」の作成・配布
- 「青少年健全育成だより」の発行
- 青少年健全育成センターだより「愛育」の発行
- 広報「じょうえつ」への啓発記事の掲載、及び報道機関へ育成委員の活動紹介を依頼

(6) 地域青少年育成会議活動推進のための情報提供及び支援

- コーディネーター委員会の活動支援
- まちづくりワークショップへの支援
- メディア・スマホに関わる研修会の支援

1 主旨

0歳から18歳までの途切れのない支援を充実するため、関係機関と連携し若者の自立支援に向けた取組を推進する。

2 主な若者育成支援事業

(1) 若者の居場所 (Fit) の随時開設と運営【新規】

○15歳以降の若者が集える場所を開設し、自立を目指す若者の活動の場を提供するとともに、相談から個別支援へつなぐ場として運用する。

- ・場所：教育プラザ研修棟3階 小会議室 (予定) *希望者からの予約により開設
- ・時間：月～金曜日 午前9時～午後4時 (土曜日・日曜日・祝祭日を除く)

【運営】管理運営・・・青少年健全育成センター

職員配置：育成センター相談員が居場所の管理・運営及び若者支援事業運営に当たる。

対応内容・・・①学習・談話スペース ②相談スペース ③体験活動

*体験活動は元気塾や他団体と連携して実施する。

(2) 若者育成支援団体の支援ネットワークの構築【新規】

○若者支援を実施する民間団体の情報共有と連携体制を構築するため、ネットワーク会議を実施し、協力して活動ができるようにする。

- ・ネットワーク会議 (年数回) *費用弁償なし
- ・困難を抱える若者の親の会の開催 (7月から2ヶ月に1回程度教育プラザで実施) (夜間)

(3) 若者支援フェスタの開催【新規】

○若者支援に関わる関係機関・団体及び市民が参加する集会を開催し、若者支援の必要性和活動への協力の気運を醸成する。

- ・期日 11月開催予定
- ・会場 教育プラザ 大会議室
- ・主催 青少年健全育成センター
- ・協賛 市内若者支援団体
- ・内容 基調講演 (大学教授1名)

各支援団体の取組紹介と意見交換

団体代表3名 (えちご若者元気塾、上越親子劇場、I can) (検討中)

(4) ユースアドバイザー養成研修講座の開設 (3講座)【新規】

○若者育成支援を推進する人材を育成するため、年3回の研修講座を実施する。

- ・講師 大学教授3名 (プログラム作成中)

(5) 若者応援セミナーの開催【充実】

○困難を抱える若者の自立のための視野を広げるセミナーを年5回開催する。

- | | | |
|-----|----------------|---------------|
| 7月 | ①「今、君にできること！」 | やすづか学園 (流石光信) |
| 8月 | ②「自分に合った生活へ！」 | すこやか (中屋万里子) |
| 9月 | ③「あなたの学び、応援！」 | つくば開成 (石橋由加里) |
| 10月 | ④「変わる、仕事スタイル！」 | サポステ (吉岡智宣) |
| 11月 | ⑤「必要とされる自分！」 | 元気塾 (藤田健男) |

講師は今後交渉
(変更もある)

3 その他

- (1) 広報誌、チラシ等での相談・支援活動実施の周知に引き続き努める。
- (2) ニート・ひきこもりにつながりやすい義務教育終了後の支援を重点に取り組む。
- (3) 中学校と高校の接続支援が進むよう、情報共有の流れをつくる。

○上越市青少年健全育成センター条例

平成8年3月28日

条例第9号

改正 平成23年3月22日条例第20号

平成26年9月30日条例第59号

(設置)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、青少年の非行を防止し、健全育成を推進するため、青少年健全育成センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 青少年健全育成センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
上越市青少年健全育成センター	上越市下門前1770番地

(職員)

第3条 上越市青少年健全育成センター(以下「センター」という。)に所長その他の所要の職員を置く。

(運営協議会)

第4条 センターの運営に関する事項を協議するため、教育委員会の附属機関として上越市青少年健全育成センター運営協議会を置く。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会が規則で定める。

附 則

この条例は、平成8年4月1日から施行する。

附 則(平成23年条例第20号)

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成26年条例第59号)

この条例は、関川東部下門前土地区画整理事業の施行に伴う字の変更の効力を生ずる日から施行する。

○上越市青少年健全育成センター規則

平成8年3月29日教委規則第3号
改正 平成21年3月30日教委規則第10号
平成27年3月30日教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、上越市青少年健全育成センター条例（平成8年上越市条例第9号。以下「条例」という。）に定めるもののほか必要な事項を定めるものとする。

(運営協議会)

第2条 条例第4条に規定する上越市青少年健全育成センター運営協議会（以下「運営協議会」という。）は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する15人以内の委員をもって組織する。

- (1) 教育関係者
- (2) 児童福祉関係者
- (3) 警察関係者
- (4) 学識経験者
- (5) 関係行政機関の職員及び関係団体の役員
- (6) 公募に応じた市民
- (7) その他教育委員会が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3条 運営協議会に会長及び副会長1人を置く。

- 2 会長は、委員の互選により定め、副会長は、委員のうちから会長が指名する。
- 3 会長は、会務を総理し、運営協議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

第4条 運営協議会の会議は、定例会及び臨時会とする。

- 2 定例会は年3回、臨時会は必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。
- 3 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 4 会議の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会議に付議する事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 上越市青少年健全育成センター（以下「センター」という。）の運営方針
- (2) センターの事業計画
- (3) その他センターに関する重要な事項

第5条 前3条に定めるもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。

(青少年健全育成委員)

第6条 センターに青少年健全育成委員（以下「健全育成委員」という。）を置く。

- 2 健全育成委員の定数は、80人以内とする。
- 3 健全育成委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。
 - (1) 学校教職員
 - (2) PTA会員
 - (3) 民生委員及び児童委員
 - (4) 更生保護関係者
 - (5) 学識経験者
 - (6) 関係団体の役員
 - (7) その他教育委員会が適任と認める者
- 4 健全育成委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 健全育成委員は、非常勤とし、街頭指導等に従事する。
- 6 健全育成委員の服務等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成21年教委規則第10号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成27年教委規則第7号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

メ

モ

